

下北山

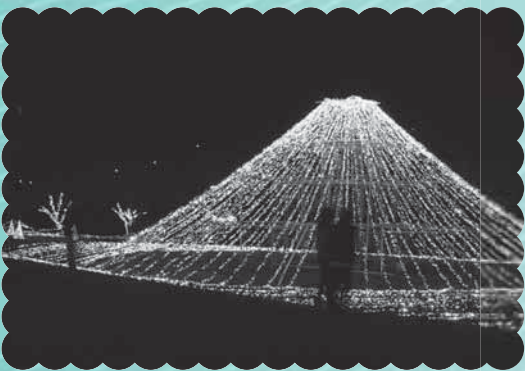
人の動き

平成 23 年 12 月 1 日 現在			
		先月 1 日 比	前年 同日 比
人 口	1,123 人	(- 5)	(- 43)
男	519 人	(- 3)	(- 30)
女	604 人	(- 2)	(- 13)
世帯数	629 戸	(- 2)	(- 9)

発行 下北山村役場 〒639-3803
 奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内983番地
 (代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>



写真提供：鍛川正喜氏



きなりの郷・冬物語5 ～イルミネーション～

あけまして
 おめでとう
 ございます


平成24年(2012)

1

No.655

新年のご挨拶

下北山村長 上 平 一 郎



新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、平成24年の輝かしい新春を健やかにお迎えの事と、心からお慶び申し上げます。

去年は、1月の霧島山新燃岳の噴火に始まり、3月の東日本大震災やそれに伴う福島での原発事故、7月には新潟・福島豪雨災害、そして9月の台風12号による紀伊半島南部での豪雨災害と、大きな災害が頻発いたしました。

台風12号では、本村の池原ダムで1800ミリの豪雨になりましたが、三重、奈良、和歌山南部の近隣市町村でも記録的豪雨となり、河川の氾濫や土砂崩れ等で大きな被害が発生いたしました。死者・行方不明者は90名を超え、家を失ったり、せきとめ湖等の影響で立ち入り禁止になったり、新年を避難所で迎えた方々も多数おられます。

日本は火山の活動も活発で、断層やプレートの影響で地震の発生も多く、また、急峻な地形であることから、台風による被害が拡大する傾向にあります。そうした日本列島に住んでいる我々は、常に災害と向き合っていかなければなりません。

去年は自然の怖さを改めて思い知らされた年でしたが、一方で私たちは豊かな自然の恩恵に様々な形で浴しています。東北の人たちは地震による津波で大切な人や住む家をなくしましたが、海を恨んでいる人は少ないと聞きました。海と共に生活してきた人たちにとっては、海は自然の恵みを与えてくれる大切なものなのです。

私たちの周りには山があり、川があります。いずれは海へとつながっていくわけですが、私たちの暮らしの基盤になるものです。自然の中に生かされながら、災害から身を守る暮らしの知恵を今一度見つめ直さなければなりません。

本年も皆様方にとりまして幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



新年の御挨拶

下北山村議会議長 北 徳 次



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には新しき年を健やかに迎えの事と、心からお喜び申し上げます。

平素は、村議会に対しまして温かいご支援とご理解をいただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、3.11の東日本大震災をはじめ、台風12号・15号による紀伊半島南部の大災害、また、世界各地で異常気象による災害が発生し、日本はもとより世界の経済情勢にまで大きな影響を及ぼす事態となっております。

このような折、日本国民全体が復興を願い、また世界各国から支援の手が差しのべられていることに、まさに「絆」の一文字を感じずにはられません。

改めまして未曾有の災害に遭われ、被災されました皆様にご冥福をお祈りし、お見舞い申し上げます次第でございます。

次に、村内に目を向けますと、去年は統一地方選挙が行われ、本村議会も新たな門出をいたしました。全議員が切磋琢磨し、村の将来を真剣に考えた議員活動を行っていく所存でございます。

また、議会の質を高めるために、これまで以上に議員研修等に積極的に参加し、それを議会に反映させると共に、行政と手を携えて、村民の安全・安心な暮らしのために努力してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

本年も皆様方にとりまして幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年の御挨拶

下北山村消防団長 木谷 勇三郎



平成24年の輝かしい新年を迎え誠におめでとうございます。

村民の皆様方には希望に満ちた素晴らしい新年をお迎えのことと存じ上げ、心よりお慶び申し上げます。

平素は私ども消防団に対しましてご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2011年3月11日は日本の歴史に大文字で記される日になってしまいました。三陸沖で発生したマグニチュード9.0という大地震、それに続く大津波、しかも東京電力原子力発電所で起きた大事故は原子力の安全神話を打ち砕きました。技術大国、日本には大きなショックだったと思います。また、台風6号或いは特に12号、15号台風は全国的、また、隣県、隣村に於いて大きな爪跡を残しました。幸いに本村に於いては被害も少なく、これも一重に村民の皆様方のご支援の賜ものと感謝致しております。又、被害にあわれた地方の多くの方は今もなお仮設住宅の生活が続いています。一日も早い復旧復興を願うものです。

更に東海、東南海地震が尚一層、大きく取り沙汰され、天災来襲が何時あるか予断を許されないのが自然の厳しさであります。いついかなる場面に遭遇しようとも慌てることなく最善を尽くすべく組織力の強化、育成に務めると共にその責務を果たしていきたいと思っております。

この輝かしい新年を迎え団長以下総勢140名が力を一つにして災害の予防に努め平穏な村づくりに微力を尽くすことを団員共々、心に誓っているところです。

村民の皆様にとってこの新しい年が幸せの多い年でありますことを心よりご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



中宏文氏 下北山村表彰を受章

下北山村表彰条例に基づく表彰式が、12月15日(木)役場議場において挙行されました。

村表彰条例による表彰は、様々な分野で功績等のあった方を表彰審査委員会が推薦し、村長が選考

決定するもので、このたび、「自治消防の発展に貢献した者」として春の叙勲『瑞宝単光章』を受章されておられる中宏文氏(上池原)が平成23年度の村表彰条例による表彰を受けられました。

中宏文氏は、昭和42年1月1日下北山村消防団員を拜命以来、平成22年1月に副団長として退団されるまでの間、通算43年の永きに亘り消防団活動に力を注ぎ、火災や台風などの有事の際には常に第一線で活躍され、消防団の使命である村民の生命、財産を守るために尽力されたことが認められ、今回の受章となりました。



赤ちゃん誕生祝い金を交付しました



11月24日(木)赤ちゃんの誕生を祝福し、あわせて健やかな成長を願い、2件のご家庭に「赤ちゃん誕生祝い金」(赤ちゃん一人につき50,000円)が交付されました。



と 悠 翔 くん
田 中
(父・尋仁さん 母・佳代子さん)



よ 湧 くん
井 奥
(父・雄さん 母・美希さん)

平成23年度 農産物品評会開催

11月25日(金)、スポーツ公園若者センターにおいて、農産物品評会が開催されました。

今年の天候は、7月の台風6号、9月の台風12号、15号と3つの台風が奈良県に影響を与えた台風の年でした。特に、台風12号は、農業のみならず、地域経済、日常生活の全てにおいて、大きな被害を残しました。

このような中、栽培管理等に尽力され、農産物の出品にこぎつけ

平成23年度 下北山村農産物品評会審査結果

特賞

交付賞名	作物名	住所	受賞者名
奈良県知事	長ネギ	上桑原	上平八千榮

最優秀賞

交付賞名	作物名	住所	受賞者名
下北山村長	里芋	上池原	中村喜美代

優秀賞

交付賞名	作物名	住所	受賞者名
奈良県南部農林振興事務所長	ゆず	下桑原	辰本利一郎
五條吉野農業推進協議会長	丸大根	上桑原	福本フサ子
下北山村議会議長	じゃがいも	佐田	福田悌子
吉野地方農業委員会協議会長	チンゲンサイ	寺垣内	新フサエ
下北山村農業委員会長	白菜	浦向	日浦マサ
奈良県農協吉野営農経済センター所長	じゃばら	上桑原	西村嘉之
吉野地区営農連絡協議会長	下北春まな	浦向	山崎千恵子

交付者：下北山村長

交付賞名	作物名	住所	受賞者名
一等賞	キャベツ	浦向	田ノ下美津代
二等賞	里芋	池峰	野口シゲ子
〃	じゃがいも	上桑原	橋詰たかき
三等賞	キウイフルーツ	上桑原	山岡ゆき
〃	かぶら	浦向	児玉絹江
〃	柿	寺垣内	北敦子

交付者：下北山村長

交付賞名	作物名	住所	受賞者名
努力賞	お茶	下桑原	仲照代
〃	白ネギ	上桑原	西村湧子
〃	人参	池峰	中畑一正
〃	太ネギ	浦向	下西ナヲミ

られた出品者の皆様には、数多く出品して頂き、誠にありがとうございました。ございました。



今回は南部農林振興事務所により、外観、色つや、揃い、病害虫の有無等に重点を置き、慎重かつ厳正に行われました。各賞を受賞された方々は、次のとおりです。



感動の富士山!
 きなりの郷
 冬物語5
 イルミネーションイベント

12月3日(土)下北山村商工会青年部主催によるイルミネーションイベント「きなりの郷・冬物語5」の点灯式がスポーツ公園にて開催されました。たくさんのお客が見守る中、カウントダウンが行われ、点灯と同時に富士山をかたどった



みごとにイルミネーションが浮かび上がり、会場は大きな歓声に包まれました。

今年のテーマは「がんばろう・日本」、大震災や台風被害に負けないよう灯りで心を繋ぐことを目的に、青年部が連日連夜の作業で日本の象徴である富士山を完成させました。使われた球は約25万球で、復興と地域活性化への想いが込められています。



イルミネーションは1月31日までスポーツ公園にて毎日午後5時から午後10時の間点灯します。あたたかい服装でぜひお出かけください。

保育所発表会

いっしょの郷訪問

12月10日(土)下北山保育所の

「発表会」が開催されました。

この発表会は、園児たち

がのびのびと自分らし

く表現する楽しさや、

皆で協力して一つ

のものを作り上

げる喜びを味

わってほしい

との思いから

毎年行われて



また、12月16日(金)には、いこの郷でお遊戯と劇を披露し、入居者やディサービスに訪れたみなさんはかわいい子供たちに目を細め、にこやかな笑顔がこぼれていました。

頑張りと成長に惜しみない拍手を送っていました。

当日は寒さの厳しい日となりましたが、園児たちはこの日に向けて練習してきた歌、お遊戯、太鼓や楽器劇などを元気いっぱい披露しました。

います。

下北山中学校からの

お知らせ

聖徳中学校との交流学习

『みずほ教育福祉財団』の研究助成「交流学习」分野に、へき地校である本校が選ばれ、その取組の一環として、11月7日(月)本校生徒と教員が、明日香村立聖徳中学校を訪問しました。まず、生徒たちが驚いたのは、手入れされた美しい中庭や校舎内外の落ち着いた雰囲気、想像していた「街の学校」のイメージが違ったことです。そして、体育館に入ると大きな拍手で迎えられ、それぞれの学校紹介からはじまり、お互いの発表等を通して交流を深めていきました。

環境が異なる学校同士が交流することにより、「生きる力」「新しい時代を切り開く積極的な心」を育てる取組みを学習しました。

聖徳中学校の力強い歌声や聖徳中ソーランは、へき地小規模校の本校生徒たちへの暖かい励ましのエールとして、いつまでも思い出に残るすばらしいものでした。

天川中学校に義援金を届ける

11月16日(水)生徒会執行部の4

名が、先の台風12号で被災した天川村立天川中学校に、文房具とともに義援金を届けました。生徒会では東日本大震災後、毎月、日を決めて被災地への募金活動を行ってきましたが、9月の紀伊半島大水害を受け、天川中学校に送り先を変更し、保護者や地域の方々から頂いた義援金も合わせて、生徒たち自らで届けたものです。

天川中の生徒からは被害の状況や「早くもとの校舎に戻りたい」という願いを聞き、改めて被災地の苦しみを知ることができました。今後とも生徒会として何ができるか考え、支援を継続していく予定です。

卓球部新人戦健闘

11月3日に卓球県新人大会(個人の部)が県立榎原体育館で開催され、本校2年の松谷元希と上平亜樹が、ベスト16に入りました。

また、11月20日に開催された吉野郡新人大会では、本校生徒が上位を独占する健闘を見せました。主な成績は次のとおりです。

《郡新人戦結果》

- 男子優勝 2年 杉岡 郁弥
- 3位 2年 松谷 元希
- 女子優勝 2年 上平 亜樹
- 2位 2年 谷口 理子
- 3位 2年 卜田 ゆき

平成24年1月23日(月) 戸籍事務の電算化が始まります

広報で2回にわたりお知らせしてきました戸籍事務の電算化がいよいよスタートします。

戸籍をコンピュータで管理することにより、戸籍の作成や、戸籍証明書の交付時間が短縮されます。電算化されることにより戸籍がどう変わり、住民の皆様にごどのようなサービスが提供できるかをご紹介します。



◆証明書の名称が変わります。

戸籍に記載されている全員を証明する「戸籍謄本」は「全部事項証明書」に、また、個人を証明する戸籍抄本は「個人事項証明書」に名称を変更します。なお、これらの証明書の交付手数料は、今までと同じ1通450円です。

また、証明の事項も項目化され見やすくなります。

◆本籍地番にある「の」がなくなります

《地番表示の例》

80番地の1 → 80番地 1

これは、本籍が変わるものではなく、表記を統一する為に行うものであり、運転免許証や土地登記簿などの変更手続きは必要ありません。住民票の本籍地番は自動的に表記を統一します。

◆今までの戸籍は「平成改製原戸籍」に

電算化後、元の戸籍は「平成改製原戸籍」として、画像データとしてコンピュータに保存されます。法令の規程によって、電算化後の戸籍には婚姻や死亡などですでに除籍されている人、離婚や離縁などの一部の事項が記録されていない場合があります。このような事項の証明が必要な場合には、「平成改製原戸籍」を請求してください。

(交付手数料1通750円)

◆「除籍・改製原戸籍」も電算化します

相続が発生すると、歴代の戸籍をさかのぼる必要があり、場合によっては一つの申請に時間がかかる場合もありました。しかし、4月初旬には「除籍」「改製原戸籍(昭和・平成)」が画像データとして保存され、相続に必要な戸籍をこれまでと比較して大幅に交付時間を短縮することができます。

「除籍」…在籍される方がなくなった戸籍
「改製原戸籍」…法改正や電算化により書き換えられた元の戸籍

◆「戸籍の附票」も電算化します。

戸籍に登録されている人が、どこに住んでいるのか把握するため「戸籍の附票」という制度があります。これは、住民基本台帳法に基づいて、全国の市区町村からの通知により住所の異動を記録したものです。今回、この戸籍の附票事務も電算化されます。電算化後の戸籍の附票には電算化になった時点での最新住所のみが記載され、それ以降は住所異動があれば追加されていきます。

なお、相続や自動車の廃車手続きなどで、電算化前の住所の変更履歴が必要な場合は「改製原附票」(電算化後5年保存)を請求していただくことになります。

戸籍証明書の変更点		
項目	現在	電算化後
名称	戸籍謄本(全員)	全部事項証明書
	戸籍抄本(個人)	個人事項証明書
書式	縦書き	横書き
	文章体	箇条書き(項目化)
	漢数字	算用数字
用紙	白紙(B4)(B5)	改ざん防止用紙(A4)
公印	朱肉印	黒色の電子公印

請求方法や手数料は今までと同じです。

正確かつ迅速な窓口サービスの提供を目指しますのでご理解とご協力をお願いします。

◆お問い合わせ先 役場住民課戸籍住民登録係 TEL6-0001



新しい年を迎えました。今年の干支は辰ですね。「辰」とは、「振るう」という意味があり、陽気が動き草木が伸長する様を表しているそうです。干支にふさわしく、みなさんにとって伸びやかな1年になりますように。

らくちん★ヨガ教室

みなさんは『ヨガ』と聞いてどんなイメージをお持ちですか? 「何だか難しい格好をする…?」とか「膝や腰が痛くて、とても無理」そのようなイメージではないですか。そんなことは、ありません。

この「らくちん★ヨガ教室」は、イスに座ってする楽しいヨガです。寒い冬、どこにも出かけず家の中で閉じこもらずに、一緒に体操をしませんか。是非、ご参加下さい。

- 【日程】平成24年1月30日(月)
- 【時間】午後1時〜2時30分
- 【講師】三浦弘美先生(吉野町)
- 【参加費】無料

高齢者料理教室は大盛況!

去る12月6日(火)に高齢者料理教室を開きました。参加者の約半数が男性でしたがどなたも料理の手際が大変良く、全員が力を合わせて計4品も作りしました。

今回は韓国料理でしたが、和食とはまた違う味付けに全員で舌鼓を打ちつつ、楽しい昼食会にもなりました。

食は健康の第一歩です。バランスのよい食事に加え、楽しい食事であることも健康要素の一つです。来年度も高齢者料理教室を予定しています。まだ参加されたことのない方、料理はちょっと不得意



な方、そしてもちろん男性も是非お越しください。



不妊治療費補助をしています

子どもの出産を希望する夫婦に対し、特定不妊治療に係る費用の一部を補助しています。

対象者や対象治療方法、申請方法など詳細については保健センターまでお問い合わせください。

心の健康づくり相談会

相談内容はどんな些細なことでもかまいません。また、お話いただいた内容は秘密厳守されますのでお気軽にご利用ください。

《今後の開催予定》

平成24年1月27日(金)

午前9時〜午後3時

※大変、利用者が多くおります。事前申し込みは必ずして下さい。当日は電話相談も承っています。保健センター TEL 6-00015



放送大学

4月生募集のお知らせ

放送大学では平成24年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

出願期間は2月29日まで。

資料を無料で差し上げています。

お気軽に放送大学奈良学習センター(TEL 0742-20017870)までご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けております。

税に関するお知らせ

「平成23年分

確定申告出張相談会場」 の開設について

吉野税務署による所得税・消費税の確定申告出張相談が次のとおり行われます。税務署の専門職員による申告書や収支内訳書の書き方の指導が受けられますので、お気軽にご利用下さい。

【日時】平成24年2月17日(金)

午前9時～午後3時まで

【場所】下北山スポーツ公園若者センター

※役場での確定申告の受付(所得税のみ)は2月16日(木)から3月15日(木)まで行っております。

所得税の全部または 一部の軽減(確定申告)に ついて

台風12号・15号で被災された個人の方を対象に、確定申告で「所得税法」に定める雑損控除の申告を行うことで、所得税の全部または一部が軽減されます。

【確定申告時に必要な書類】

・被害を受けた資産(家屋・家財・

車両)、取得時期、取得価格が分かるもの(売買契約書・工事請負契約書等)

※被害を受けた家屋の取得価格が分からない場合は、その面積が分かるもの(登記簿謄本等)

・被害を受けた資産(家屋・家財・車両)の取壊し費用、除去費用、修繕費用などの分かるもの(修繕費や取壊し費用等の明細書、領収書等)

・被害を受けたことにより受ける保険金等の金額が分かるもの(保険金の支払通知書等)

・市町村から「り災証明書」の交付を受けている場合には、その証明書の写し

その他、雑損控除額など詳細につきましても吉野税務署または役場住民課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

●吉野税務署

電話0746(32)3385

●役場住民課

電話07468(6)0001



文化財防火週間

(1月23日～29日)

1月26日は昭和24年に法隆寺の金堂壁画が焼失した日にあたることから、この日を「文化財防火デー」と定めて、1月23日から29日までを文化財防火週間としています。

文化財の所有者・管理者は、平素から防火訓練や防災設備点検を行ってください。住民のみなさんも、この運動を機会に一層の文化財愛護に努めましょう。

1 文化財火災の特徴

文化財火災の出火原因の多くは焚き火や放火によるもので、屋根からの出火が目立ちます。柿葺(こけらぶき)・松皮葺(ひわだぶき)といった燃えやすい屋根材を使用しているためです。

2 防火のポイント

ア 火気管理

火気使用設備(ストーブなどの暖房器具)は使用前と使用後に点検するとともに、使用場所では火災予防のため安全な距離を保ち、消火の準備を怠らないなどの対策が必要です。

イ 放火防止対策の強化

関係者による巡回警備、敷地内の可燃物の除去と整理整頓、夜間照明の設置、地域との協力など放火されない環境づくりが大切です。

吉野広域行政組合消防本部

TEL 0746(32)1011
FAX 0746(39)9107
TEL 0746(32)0130



駐在さん通信



新年明けまして
おめでとうございます
本年もよろしく
お願い致します

1月10日は
「110番の日」です

110番は、誰もが警察への通報手段だご存知のことと思いますが、通報の中には、いたずらだったり、相談事など緊急を要しない通報もあります。

警察では毎年1月10日を、「110番の日」と定めて、緊急通報手段である110番を適切に活用していただくように様々な啓発活動を行っています。

事件や事故の通報ではない相談事などの場合は、

#9110

でお受けしておりますので、どうぞそちらをご活用ください。

周到な雪寒対策で交通事故の防止をお願いします

冬季の道路環境は、気象条件により刻々と変化します。積雪や路面凍結によるスリップ事故を防止するため、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行など、雪寒対策をよろしくお願い致します。

〔冬季走行時の注意事項〕

*夜間や早朝は、外気温が2〜3℃になるので結露や凍結に注意してください。

*風通しの良い橋の上やトンネルの出入り口付近は凍結しやすいので、気をつけましょう。

*日陰は凍結しやすいです。

*特に山間部の日陰になりやすい場所やカーブは十分に気をつけましょう。

クリスマス作戦の実施

もう年末の恒例行事として定着してきたかと思いますが、駐在所連絡協議会(木谷勇三郎会長)や交通安全協会(西岡忠男会長)同母の会(門川隆子会長)などボランティア団体の協力を得



て、昨年12月5日、村内にお住まいの80歳以上の方にクリスマスプレゼントを差し上げました。今年も寒さ対策として、ネックウォーマー(首巻き)を差し上げましたが、南都銀行北山支店(小本隆支店長)からも、入浴剤を提供していただき、高齢者の方にプレゼントをさせていただきました。ボランティアで配付をしてくださった皆様、お疲れ様でした。プレゼントを貰っていただいたおじいちゃん・おばあちゃん、いつまでもお元気で長生きしてくださいね。

特定最低賃金
改定のお知らせ

●はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業
時間額 797円
(平成23年12月25日発効)

●電機関係製造業
時間額 797円
(平成23年12月25日発効)

電子部品・デバイス・電子回路、発電用・送電用・配電用電気機械器具、産業用電気機械器具、民生用電気機械器具製造業

●自動車小売業
時間額 797円
(平成23年12月25日発効)

●木材・木製品、家具・装備品製造業(製材熟練等)
時間額 816円
日額 6,527円
(平成元年1月25日発効)

●奈良県最低賃金
時間額 693円
(平成23年10月7日発効)

奈良労働基準局労働基準部賃金室
TEL 0742(32)0206

てんいち先生



村長室

から

101



「村長室から」も今年は1001回目からのスタートになります。以前、「1001匹わんちゃん」という映画やドラマがありました。1001年の初めとしては、区切りの1回目からということですが、縁起がいいのかなと、たわいもないことを考えています。

さて、以前にも紹介しましたように、健康のため、普段から出来るだけ歩くように心がけています。東京出張の際にも、タクシーではなく徒歩や地下鉄で移動するようにしています。そのため、エスカレーターでも、急いでいるわけでもないのに、いつの間にか歩く習慣がついてしまいました。デパートのエスカレーターはそれほどでもないですが、地下鉄等の駅のエスカレーターは、立っている人は片側に寄り、もう片側は急いでいる人のためにきちっと空けてくれています。東京の地下鉄はいくつも路線が交錯していますので、駅も地中深く作られているところも多く、結構長い階段を上り下りすることになります。後からどんだん人が連なってきましたので、途中で休む暇はなく、結構良い運動になります。

東京ではエスカレーターの右側が空いていますが、これが大阪に来ると左側が変わります。以前から気になっていましたが、読売新聞の編集手帳にこんな解説が紹介されていました。「武士の文化(江戸)と商人の文化(大阪)で説明されることが多い。武士は腰の左に差した刀をいつでも抜けるように、身の右側に空間を欲しがり、商人は懐中のそろばんを左手で取り出せるように、身の左側に空間を欲しがるのだ。云々。説の当否は保証の限りではないが。」

ここにもそれぞれの土地の文化が垣間見られ、興味深いお話です。



謹んでお悔やみ
申し上げます

籠谷 吉久さん(浦向)

十二月二十日 逝去

享年 七十三才

下村 富子さん(下池原)

十二月二十一日 逝去

享年 七十八才

中西 誠さん(池峰)

十二月二十五日 逝去

享年 七十六才

●きなりの郷下北山

ふるさと寄付

ふるさと納税制度

ふるさと納税制度に

ご協力いただいた方

。奈良市(十二月一日)

大沼 義幸さん

。西宮市(十二月十五日)

勝 平定良さん

ありがとうございました。

ありがとうございました。

